



ひなまつり



3月3日は ひな祭りです。女の子の成長と幸福を願うお祭りです。

「桃の節句」とも言います。

ひな祭りには ひな人形を飾ります。桃の花も ひな人形と一緒に飾ります。

ひし餅や ひなあられを食べます。家族でちらし寿司を食べることもありますし、お友達を招いてお祝いすることがあります。

ひな人形は 女の子が産まれると、妻側の実家から贈りますが、今ではこだわらなくていいです。両親が買ってもいいです。

姉妹全員がそれぞれのひな人形を持っているのが本当ですが、いくつものひな人形を飾る場所がなかったり、高いひな人形をいくつも買うお金がない場合は、小さいひな人形や市松人形を贈ってもいいです。

立春(2月3日ごろ)にひな人形を飾ります。3月中旬までのお天気の良い日にしまします。雨の日は湿度が高く、湿気が人形についてしまうのでよくありません。「ひなまつりが終わったら、すぐにしましましょう。遅くなると結婚が遅くなります。」と言われるのですが、必ず3月4日にしまう必要はありません。天気の良い日を選んでしましましょう。